

2020年10月19日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- いのちの神聖さについて -

[YouTube : 2020年10月19日中東時事アップデート](#)

[アミール] 世界中の様々な地域の人々が観てくださって、とても嬉しいです。シンガポール、南アフリカから、アメリカ中から、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランド、ヨーロッパ中から観てくださっていますね。素晴らしいことです。ご参加くださって、ありがとうございます。良いニュースから始めて、ヨーロッパの恐ろしいニュースに移ります。それから、今晚のテーマを見ていきましょう。



さて、良いニュースは、まず、数分前に、UAE (アラブ首長国連邦) のリーダーのツイートを見ましたが、基本的に彼が言ったことは、UAE (アラブ首長国連邦) の政府、評議会が、イスラエル政府、イスラエル国家との協定を批准し、ワシントンで調印された和平協定を実行するために前進しているということです。

これだけでもすごい事ですが、皆さん、今朝の写真を見てください。いいですか？今朝撮影された写真で



これは今朝、イスラエルに着陸したエティハド航空のフライトです。この美しい飛行機に乗っていたのは、乗務員たち、彼らがイスラエルの国旗とUAE (アラブ首長国連邦) の国旗を持っているのが分かります。それからまた、ビジネスマンや政治家の代表団もいました。もうしばらくしたら、彼らの話をします。

ここにいる間に、彼らに不愉快なことが起こりましたから。もっと



と写真をご覧になりたいなら、ご覧ください。彼らは立っています。私達は、彼らを迎える式典もしました。飛行機が到着した時に、消防士と消防車による散水を見るのも素晴らしかったです。実際、テルアビブの空港には、「エティハド」の表示のあるチェックイン・カウンターが初めて登場しました。現在、テルアビブには、エ

ティハド航空のチェックイン・カウンターがあります。それを目にするのは興味深いことです。ところで、昨日テルアビブの空港では、もう一つ、かなり興味深いチェックイン・カウンターがありました。これをご覧ください。昨日、テルアビブからバーレーンへのエルアル航空の便がありました。LY973便。ちなみに973はバーレーンに国際電話をかける時の国番号で、972はイスラエルです。イスラエルからの別の代表団が、バーレーンに行って、7つの経済取引、経済協定がそこで調印されました。イスラエルの



代表団は、実際にはイスラエル人とアメリカ人の混合でした。米財務長官ムニューシンによる主導で、それは素晴らしいことでした。お知らせしておきます。

では、非常に、非常に興味深いものをお見せしましょう。『ガルフ・ニュース』、これは新聞で、印刷版と電子版の両方あります。ガルフ・ニュースが、イスラエルから報道する時、以前は、何かエルサレムで起こったことを…以前は、何であれ、エルサレムでの事をどういう風に報道していたか、見てください。下の、赤丸で囲ったところをご覧ください。彼らは、これまで「占領下のエルサレム」と報道していました。UAE（アラブ首



長国連邦) のガルフ・ニュースは、報道する時、そのように書いていたのです。「占領下のエルサレム」それが、皆さん昨日以来、ガルフ・ニュースは…こちらは印刷版の新聞です。矢印をご覧ください。「エルサレム」です。もはや、「占領下のエルサレム」ではありません。私は、ここで何を言おうとしているのか？彼らは、パレスチナの大義を助けるためだけに「占領」を使用していたのです。同じエルサレム、変わらずイスラエルの首都であり、同じユダヤ人の古代首都です。それが突然、「占領下の」が取り去られ、イスラエルとの和平が成立すると、もはや「占領下」にはありません。うわー、不思議ですね。面白くないですか？



さて、もう一つの興味深い出来事は、これらの合意書が署名され、そして興味深いことが起きました。皆さん、今日、到着した代表団は、…イスラム教徒が、エルサレムに来て最初にしたい事の一つは、イスラム教徒にとって世界で3番目に神聖な場所を見に行くこと

です。代表団は、言いました。「私達を、エルサレムに連れて行ってください。アル・アクサ・モスクに行きたいのです」それで、彼らはアル・アクサ・モスクに行きました。通常、VIPの場合は、警察の護衛がつきます。彼らは、イスラエル警察に護衛しないように頼みました。「私達はイスラム教徒で、あそこはイスラム教の聖地です。だから、イスラエル警察は必要ありません。」ですから、我々は言いました。「いいですよ、問題ありません」

さて、彼らは護衛なしで歩いたのですが、彼らがアル・アクサ・モスクに足を踏み入れると、神殿の丘のパレスチナ系アラブ人に追い出されたのです。彼らは文字通り…私は動画を見ましたが、アラビア語で、こう言っていました。「ここから出て行け！裏切り者め！」UAE（アラブ首長国連邦）は、パレスチナ人に何億ドルもの資金を寄付したのに、今、パレスチナ人から、汚い言葉で神殿から追い出されているのです。同じ代表団が、追い出されてから数分後に、こうツイートしたのも不思議ではありません。「エルサレムが、イスラエルの支配下にある事を神に感謝する。」聞いてください。UAE（アラブ首長国連邦）のイスラム教徒アラブ人が、こうツイートしたのです。「エルサレムが、パレスチナ人でなくイスラエルの支配下にある事を、神に感謝する。」そうでなければ、彼らは、パレスチナ人によって街全体から追い出されていたでしょうから。



皆さん、これが現在の状況です。イスラム世界は今や、二分されており、イスラエルを滅ぼしたいと思っている人達、彼らは、パレスチナ人の言い分を支持しています。それから、実際にイスラエルに味方するメリットを理解している人達は、もう、パレスチナ人の大義を受け入れなくなっています。彼らは、その街が占領されているとは信じていません。実際、彼らは、イスラエルがエルサレムをパレスチナ人に与えることは絶対にないと分かっている、取引に署名したのです。実際、トランプの世紀の取引は、エルサレムという都市は、分割される事なくイスラエルの首都として存続する、と言っています。そして、彼らは、それで良いと思っています。なかなかすごいことです。そして、なぜ私がそう言っているのかと言うと、なぜなら、いいですか、聖書的には、イスラム世界の一部は、我々に味方します。シェバとデダン、湾岸諸国です。そして聖書的には、イスラム世界の別の部分は我々に敵対します。トルコとリビア、スーダンとイランです。もちろん、イランとトルコが、大きなものです。スンニ派とシーア派。世界が、すでにエゼキエルの預言に従って分裂しているのが、お分かりですね。今、私達は、それを見ているのです。これは驚異的です。これは、まさしく驚くべきことです。

では次に... 話をフランスに移します。”あまり良くないもの”から、ひどいものまで紹介します。まず、こちらは、1943年のパリです。ロックダウン、夜間外出禁止令。ナチスがいて、人々は外出を禁止されていました。実際、パリで最後に夜間外出禁止令があったのは、その年でした。さて、パリで、新しい夜間外出禁止令です。これをご覧ください。夜8時から朝6時まで、パリはこんな感じです。コロナウイルスのためです。光の街、パリは、夜間外出禁止令下ににあります。皆さん、まだまだ写真があります。この通りも、この通りも、ご覧ください。光の街が、誰もおらず空っぽです。コロナウイルスのせいで、彼らは、ただ封鎖するだけでなく、さらに進めて…いいですか、イスラエルのロックダウンでは、少なくとも、自宅から約1000ヤードまで外に出ることができます。いつでも、買い物に行くことができます。これは、夜間外出禁止令です。



ロックダウン、夜間外出禁止令。ナチスがいて、人々は外出を禁止されていました。



光の街、パリは、夜間外出禁止令下ににあります。

アパートや家のドアを開けて外に出ることすら、許されていません。通りを歩くことはできません。そうなんです。通りには、警察がいるだけです。ご覧ください。それが、こんにちのパリです。

しかし、ほんの数日前に、パリの郊外で起こったことをもう一つお話ししましょう。これが地図です。エラニーは、パリ北部の郊外で、エラニーには、高校があります。その高校にいた、ある教師、名前はサミュエル先生…彼の名前を確認



光の街が、誰もおらず空っぽです。

させて下さい。気をつけないといけませんから。サミュエル・パティです。その教師は、言論の自由とはどういう事かを、生徒たちに教えながら、言いました。「言論の自由があるところでは、シャルリー・エブドのような新聞にムハンマドの風刺画を載せることができる。」シャルリー・エブドは、イスラム教によると、「物議を醸す」雑誌です。彼は、シャルリー・エブド紙のムハンマドの風刺

画を生徒たちに見せました。そして、何が起こったか。帰宅した生徒の何人かが、…イスラム教徒の生徒た

ちです。親に、起こった事を話しました。すると、生徒たちの保護者の一人、この男は、即座に、事の全要、起きた場所や、教師の名前などを、ネット上に書き、基本的に、こんな風に告げました。「おい、誰かが何かをしなくてははいけないぞ。」それで、何が起こったのかということ？18歳のチェチェン難民が…旧ソ連からのイスラム教徒チェチェン人が約3万人います。チェチェンは、いまだにロシア連邦の一部です。そして、ISISの影響を強く受けた18歳のチェチェン人が率先して、…きっと、命令を受けたに違いありませんが、彼は、ナイフとエアガンを持ってその学校に行きました。彼は生徒たちに「あの教師はどこにいるのか？」と尋ねました。彼はその教師を見つけて、刺殺しました。そして…聞いてください…斬首して、頭部を切断したのです。そして、その教師の頭部を抱えたまま、



ネットのフェイスブックのライブで、写真を出しました。何のために？ISISをサポートするオンラインのコミュニティ向けに。警察が到着し、彼を撃ちました。その18歳は殺されました。そして何人かの人々が逮捕されました。実際、フランスの警察は現在、多くの人を逮捕しています。しかし、これが2020年のフランスです。それが今現在の状況です。勘違いしないでください。この無実の教師の切断された頭は、非常に多くのフランス人の心に響くでしょう。そして、これは恐ろしい事です、それが今、パリで起こっている事なんです。イエスのことは、好き放題言っても許され、誰も気にしません。それが、ムハンマドについて何か一つ言うと、頭が体から切り離されます。基本的には、あちらでは、そうなっています。皆さん、これが基本的に今、あちらで目にするものです。

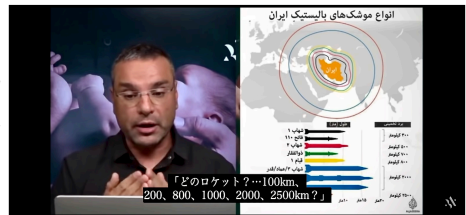
さらにニュースをお届けしたいと思います。まず、昨夜0時頃、シリアのアルマヤディーン市とアルブカマル市の間で、またもや空爆がありました。数人が殺され、その中には、イラン革命防衛隊の幹部高官がいました。これは十中八九、兵器庫への攻撃ではなく、イラン革命防衛隊のリーダーの暗殺でした。皆さん、トルコはあちこちで挑発し続けています。ひとつお見せしましょう。トルコは数ヶ月前、今年の初めにロシアからS-400防空システムを、購入しました。それが、アメリカを激怒させ、実際に、NATOを激怒させました。NATOが、つまりNATOの一員がロシアの武器を購入しているのです。彼らは、気が狂っているに違いありません。トルコが、それを配備するには時間がかかりました。お見せしましょう。日曜日、昨日、彼らは、それを発射しました。失礼、金曜日だったと思います。彼らはそれを発射しました。これです。（動画再生）彼らは迎撃ミサイルを発射しました。はい。これが発射された迎撃機です。なぜ、それが重要なのか？重要なことでなければ、私は報告しませんよ。重要な理由は、迎撃機が、的を外したからです。ロシアの、最も洗練された防空システムが失敗しました。トルコは、それを数百万ドルで購入し、トルコは、誇らしげに見せびらかし、誇らしげにテストし、みっともなく失敗しました。トルコは今、イラク、リビア、シリア、アゼルバイジャンにだけでなく、どうやらトルコは、アフリカの他の場所でも挑発しているようです。彼らは



さらにニュースをお届けしたいと思います。まず、昨夜0時頃、シリアのアルマヤディーン市とアルブカマル市の間で、またもや空爆がありました。数人が殺され、その中には、イラン革命防衛隊の幹部高官がいました。これは十中八九、兵器庫への攻撃ではなく、イラン革命防衛隊のリーダーの暗殺でした。皆さん、トルコはあちこちで挑発し続けています。ひとつお見せしましょう。トルコは数ヶ月前、今年の初めにロシアからS-400防空システムを、購入しました。それが、アメリカを激怒させ、実際に、NATOを激怒させました。NATOが、つまりNATOの一員がロシアの武器を購入しているのです。彼らは、気が狂っているに違いありません。トルコが、それを配備するには時間がかかりました。お見せしましょう。日曜日、昨日、彼らは、それを発射しました。失礼、金曜日だったと思います。彼らはそれを発射しました。これです。（動画再生）彼らは迎撃ミサイルを発射しました。はい。これが発射された迎撃機です。なぜ、それが重要なのか？重要なことでなければ、私は報告しませんよ。重要な理由は、迎撃機が、的を外したからです。ロシアの、最も洗練された防空システムが失敗しました。トルコは、それを数百万ドルで購入し、トルコは、誇らしげに見せびらかし、誇らしげにテストし、みっともなく失敗しました。トルコは今、イラク、リビア、シリア、アゼルバイジャンにだけでなく、どうやらトルコは、アフリカの他の場所でも挑発しているようです。彼らは

チャド、ナイジェリア、ソマリアを説得し、テロリストの訓練所を、持たせようとしています。基本的に、彼らを利用してどこでもトルコが望む場所に輸送するためです。戦闘に必要な人手が必要な、紛争地域に。トルコは、自分たちの望む所へ彼らを空輸して連れて行きます。トルコの将軍や国防大臣が、あちこちに出張していることが分かっていますが、最後に寄ったのは、昨日、ナイジェリアでした。私達は彼らを見ています。

では、昨日起きた、非常に興味深い出来事です。皆さんも、おそらく耳にされているでしょう。昨日は、恥ずべきイラン協定の調印から、5年経ちました。そして、どうやら…皆さんは、聞いたことがないかもしれませんが、どうやら、その取引は…ご存じないかもしれませんが、その取引には、ある項目がありました。それは10年間の取引で、10年間、イランはウランを濃縮してはならない、しかし、その取引の中で、イランは5年以内に武器の売買ができるようになる、と書かれています。つまり、武器の貿易禁止は5年間だけ、昨日で、その5年が満了しました。イランは、祝っていました。「アメリカは孤立している！我々は勝利したのだ！新しい夜明けだ！」そして、彼らは自分たちが製造し、今や、売れるようになった武器を、いろんな所で宣伝し始めました。実際、ご覧ください。彼らは、こんな事までしました。彼らは「ご覧ください！これは私達が開発したロケットの一覧表です。」と言って、ロケットの射程距離を示しています。「我々から、どれを購入しますか？どのロケット？…100km、200、800、1000、2000、2500km？我々は、すべて取り揃えています。」それら全ての半径をご覧ください。彼らは実際に、イタリア、間違いなくギリシャ、そして他の東欧の地域を撃つことができ、インドの一部や、東アフリカの一部は言うまでもありません。ご覧ください。これが、彼らが自慢げに提示したものです。「皆さん、我々から何でも好きなものを買ってください。」



と言わんばかりに。しっかりと理解しておきましょう。イラン協定は、5つの超大国の間の取引であるだけでなく、後に、国連の安全保障理事会で投票された取引でもありました。つまり、安保理決議なのです。

さて、アメリカは言いました。「いいか、協定によれば、我々はイランが協定に違反しているのを見たら、「我々には…」たしか『スナップバック』だったと思いますが、「我々には、“スナップバック”（即座に戻す）という術がある」そしてこれは、我々が、必要に応じて実際に制裁を課し直すことのできる方法です。石油販売に制裁を課し直し、武器に禁輸措置を課し直せます。そして、何が起こったか。今、イランが協定に違反して、ウラン濃縮を50%増やしていることが、分かっています。ちなみに、イギリスとフランスは、既に今年の初めに、イランが協定違反していることを検証しています。そして、どうなったと思いますか？それが、安保理に持ち込まれても、誰も米国を支持せず、米国の制裁再開要請は、実に、拒否されました。

お聞きください。つまりそれは、このイラン協定には、それが署名された用紙分の価値もないということです。どうして？なぜなら、違反に対して、初めて彼らが制裁を課そうとしたら、他の国々は「いやいや、いいじゃないか」と言うのです。つまり、米国が、その協定から撤退したのは、最も賢明なことだったので。その協定によって放出された、1500億ドルがもたらしたものは？完全に中東を不安定にし、イランを、ますます攻撃的にしただけです。そして、まさにこの為に、ポンペオ長官が昨日、すぐにツイートしま



した。ポンペオ長官が、ツイートした内容をご覧ください。「中東の平和を望む国は、イランとの武器売買を考えるべきではない。」なぜでしょう？「政権が買う武器は全て、彼らの急進的なイデオロギーによって、自由に使われる。我々は、これらの武器販売に貢献した個人や団体に対して、国内権力を利用して制裁を行う用意がある。」

基本的に、ドナルド・トランプが大統領である限り、アメリカは世界に向けてこう言っています。「経済規模が、4500億ドルの国とビジネスをするか、あるいは我々、20兆ドルの経済規模の国とビジネスをするのか、選択しなければならない。どちらを選ぶのか？」もちろん、利口な人なら、イランとの武器売買を”しない”事を選択して、アメリカの味方をするでしょうが、それは、ドナルド・トランプがアメリカの大統領である限りの事です。皆さん、既に、民主党からメッセージが発せられている事は、分かっています。バラク・フセイン・オバマ時代の国務長官であったジョン・ケリー氏によるものです。そのジョン・ケリーが、すでにイランに言っています。「待て、無茶なことはするな。我々が選挙に勝って、欲しいものは何でも与えてやるから、心配するな。」我々が相手にしているのは、そういう人達、世界の敵です。レスリング・チャンピオンを処刑した者たち、自国民を拷問して、殺している者たち、世界中のテロ組織に何十億ドルもの金を払っている者たちです。これらの者達が、ジョー・バイデンがアメリカの大統領になるのを、忍耐強く或いはイライラしながら待っているのです。彼らは、バイデンが大統領になれば、米国はイラン協定に戻るとい保証をすでに与えられています。トランプ氏がやったことを見てください。彼の制裁は、イランの石油輸出を毎月200万バレルから10万バレルにし、イランは収入の95%を失いました。だから、今、彼らは、武器を売りたいのです。トランプが大統領である限り、イランは…イランは、現在、不能になっています。彼らは、何もできないのです。ジョー・バイデンが、ホワイトハウスに入る瞬間…その前でも、あるうことか、もしも彼が勝つことがあればそれは、すでに動き出すでしょう。彼らは、1月まで待ちもしないでしょう。

そこで、皆さんにお伝えしたいのですが、昨日、アメリカの意思に反して武器禁輸が解除され、それが、他の超大国の偽善を示しています。彼らは、イランが、協定に違反しようが気にも留めません。彼らは、アメリカにこう言おうとしています。「あなたが協定から抜けたのだ。それは、あなたの問題です。」失礼ですが、それは全世界の問題です。イランは、我々だけの問題ではありません。イランは世界の問題です。もし、イランに武器輸出を許すのであれば、言っておきますが、ベネズエラに武器が届くことになります。はい、武器は、南アメリカに来るでしょう。ベネズエラは、既に考慮中です。彼らは、もともとアメリカとは関係を持っていませんから。彼らは、武器を買いたいのです。ミサイルが、ベネズエラに届いたらどうなるか、想像できますか？想像できますか？それはほぼ、1960年代のキューバのミサイル危機のようになりません。信じられません。そして、世界は、それを許しているのです。皆さん、言っておきますが、バイデンが当選しないことを、祈ってください。最終的に、アメリカが苦しむことになりますから。皆さん、たくさん話しました。禁輸の話、ヨーロッパで起きていること、それから、イスラエルとバーレーン、UAE（アラブ首長国連邦）との和平協定の話、あちら側では、物事はうまく行き、反対側では、うまく行っていません。そして今から、今夜のテーマに移りたいと思います。もう少しお付き合い下さるよう、お願いします。これ

から言う事は、これまで話した事よりも、もっと重要です。そして、これは、皆さんのキリスト教信仰の核心に本当に触れるものです。

皆さん、私は、本をたくさん読みます。アメリカの歴史をよく知っています。そこで起こっている事、アメリカの政治史や民主党や共和党のことも、よく知っています。私は、いろいろ見てきました。また、私の心の中で最も大切な事、問題の一つは、胎児です。そして、皆さんにお伝えしたい事があります。胎児に関して言えば、イスラエルはあまり良い状態ではありません。イスラエルは、実際には非常に悪い状態です。事実、イスラエルが悔い改めねばならない事の一つは、本当の理由もない中絶が数多く行われるのを許していることです。個人的な話をさせてください。私達の4人目の子供を妊娠中、妻が検査を受けた時、医師が言いました。「いくつかの検査で、はっきりとした結果が得られません。」4人目の子供が、ダウン症で生まれる可能性が、33%とかなりの確率だと言うのです。エイロンの話です。彼はもう7歳です。医師たちは、口では言いませんでしたが、彼らの態度、「だから何？私達は赤ちゃんを産みますよ。私達の息子だから」と決めた時の、妻に対する彼らの振る舞いは、医者たちは、残りの妊娠期間中ずっと、すべての検査、すべてにおいて、妻のことをそういう顔つきで見っていました。そして、妻が赤ちゃんを中絶するのを期待していた、その同じ医者が、出産時の担当医となり、赤ちゃんが完璧に異常なく生まれた時、妻は「ほら、完璧な赤ちゃんよ」と言いました。異常があれば中絶していた、という意味でなく、ただ私が言いたいのは、私達は、100%健康な赤ちゃんを中絶するように勧められていたのです。私には想像もできません。しかし、これはアメリカの選挙で今、実際に起こっていることの一部分なんです。その理由を説明させてください。このブラック・ライヴズ・マターの件は、もちろんすべて詐欺です。それはもちろん、民主党がより多くの資金を得るための偽装であり、人々を煽るためのものに過ぎません。その人達は、彼ら自身のせいで、社会的に取り残されたのです。

さて、これをご覧ください。20世紀のごく初頭に戻りましょう。これをご存じの方も、いるかも知れませんが、多くの方は、知らないと思います。ご存知ないかもしれませんが、マーガレット・ヒギンズ・サンガーという女性は、こんにち「産児制限運動」と呼ばれる運動を始めた最初の女性であり、彼女は、ブランド・ペアレントフッド(全米家族計画連盟)の創始者として知られています。マーガレット・サンガーです。皆さん。そして1916年、彼女は国内で最初の産児制限クリニックを開設しました。何と！彼女の中に会ったのは黒人社会であり、墮胎されねばならないのは、黒人の赤ちゃんでした。実際、彼女はKKK(クー・クラックス・クラン)のメンバーであっただけでなく、KKKの女性支部、KKKの女性社会の指導者の一人でもありました。彼女は、超人種差別主義者でした。実際、彼女はアメリカ優生学協会の一員だったのです。それは、アメリカのナチス思想のきれいな呼び方ですが、ナチスは、まだ存在していませんでした。それを心に留めて下さい。だから、彼らはナチスよりも先に起こったんです。優生学の標章をお見せしましょう。皆さん、これをご覧ください。優生学とは、人類進化のための自己主導性、人類進化のための自己主導性です。要するに、「私達が、しかるべき事を行う事で、人類の向かう先を、自分たちで方向づけることができる」「しかるべき事」というのは、ある者達は、絶対に生

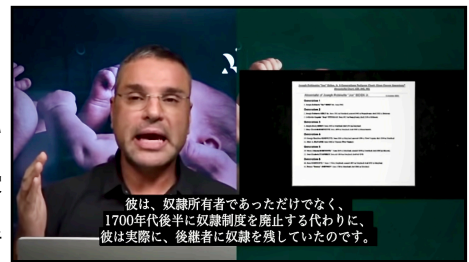


まれてこないようにし、ある者達は、不妊手術を施し、ある者達は、労働キャンプに追いやるといことです。信じられないかもしれませんが、これは、1920年代～30年代の話です。民主党は、後にナチスが採用したイデオロギーを、受け入れていました。だからこそ、ジョン・F・ケネディ（JFK）が1930年代半ばに、ドイツに行った時、彼は、アドルフ・ヒトラーを称賛したのです。実際、彼は戻ってきて、アドルフ・ヒトラーはすごい人だと回顧録に書いています。間違いなく、FDR、ルーズベルト、すべての少数派を受け入れた彼でさえも、ムツソリーニを賞賛していました。実際、ムツソリーニは、FDRの本を読んで、「こいつは俺たちの仲間だ」と言いました。皆さんが、気づいていないであろう事をお見せしましょう。これをご覧ください。この木をご覧ください。では、この画像を追加します。実際、下の画像は…彼らの言っていたことを、ご覧ください。「遺伝性疾患と虚弱の締め付けを、解き放つ。」彼らが何をするか、見てください。彼らは、人々の中には、私達と共存するのにふさわしくない人がいると信じていて、彼らは、その人達が遺伝性疾患を持っているか、もしくは、ただ、相応しくないと信じ、それで、私達は何をなすべきか？これをご覧ください。それが木を乗っ取ってしまう前に、切ってしまう！つまり、彼らが生まれる前に駆除するか、または、生まれてしまった場合は、社会から排除して、我々は、人類に恩恵を施すのだ。皆さん、今ご覧になっているこれは、神のように振る舞おうとする人間の試みです。誰が生まれ、誰が生まれないかを我々が決める。誰が役に立ち、立たないのかを私達が見極めます。誰が生きるに値するのか、値しないのかを私達が決めます。人類のあるべき姿を、私達が決めるのです。さて、面白くないですか？現実を直視してみましょう。自然の問題、人間の問題、そしてこの世のあらゆる問題はエデンの園での最初の罪の、直接的な結果です。間違いなく、神が地球という惑星を創造した時、すべてが完全で、すべてが超完璧でした。しかし、世に罪が入り、物事が狂い始め、創世記4章では、すでに殺人が起きています。そして、それはどんどん続いて行き、恐ろしいことが起こっています。罪の直接の結果です。ですから、彼らが何と提案しているか、ご覧ください。ほら、罪は問題ではありません。そして、神は行きつく所ではありません。我々はそれに対処できる。問題を無力化し、切り落とし、そして…ちなみに、優生学は、これはナチス主義です。初期形態のナチス主義。この、マーガレット・サンガーという女性は、民主党から称賛を受けています。ヒラリー・クリントンや、カマラ・ハリス、ジョー・バイデン、彼ら全員が、称賛しています。信じられないかもしれませんが、彼女は黒人の赤ちゃんが生まれるのを見たくなくて、あることを始めたのです。後に、彼女は1916年に『産児制限レビュー誌』を創刊しました。1939年にはハーレムに別の診療所を開設し、「黒人プロジェクト」（NegroProject）を立ち上げました。黒人プロジェクトです。ハーレムで！では、具体的には、どういったものなのでしょうか？ユダヤ人を無力化する？いいえ。これは、望まれない黒人の赤ちゃんの誕生を直接止めることです。そして、皆さん、彼女は、KKKという民主党運動の一員でした。誤解しないでください、皆さん、彼女は信じられない内容のことを書いていて、それは、今ではネット上で消されています。彼女のことを尋ねられる度に、家族計画連盟の元理事は、かつて、こう言っていました。「はい、マーガレット・サンガーは人種差別主義者だったが、当時は誰もが人種差別主義者だった。受け入れなさい。彼女は、あなたの英雄であり、彼女は、あなたの英雄でなければならない。そして、家族計画連盟を疑うことはできない。」1997年、人口研究所のステイブン・モッシャーはウォールストリート・ジャーナルに、サンガー

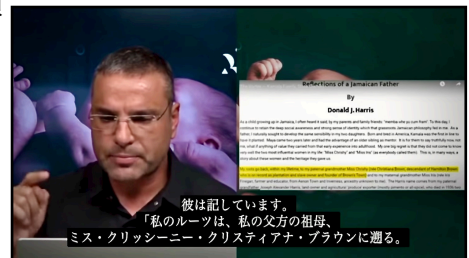


を梱包し直す動きについて、こう書いています。「その後、彼らはこう言った。『ああ、マーガレット・サンガーは、ただの初期のフェミニスト、ただの家族計画の初期の支持者だったというだけだ。』いや、彼女はそうではなかった。今、彼女は、我々が人々をテストすることを支持している。彼女は、それらのIQテストを使って、誰が不妊にされ、誰が子どもを持つべきではないかを決めることに賛成していた。」IQテストです！1942年、彼女は「アメリカ産児制限連盟」を設立し、それが、「ブランド・ペアレントフード」となりました。皆さん、全米中に1600以上の支部があると思いますが、1973年のロー対ウェイド事件以来、4400万人の赤ちゃんの中絶が行われました。1,900万人。4,400万人のうち、1,900万人は黒人の赤ちゃんで、社会での人口比率よりもはるかに多いのです。ヒラリー・クリントンや、カマラ・ハリスからも英雄視されている、民主党の英雄によって行われた黒人の大量虐殺です。皆さん、そして彼らは賠償金のお話をし出します。それから、彼らは重大な人種理論があると言います。つまり、すべての白人は、特権を受けていて、生まれつきの人種差別主義者だということです。人種差別主義者ではないと証明することすらもできないのです。生まれつきのものだから。特権を受けているか、受けていないかのどちらかです。そういうものだ、と。皆さん、すべての人は、すべての人々は平等に生まれてきたのです。すべての人々が。

そして、皆さんにお伝えしたい事があります。信じられないかもしれませんが、先日、私はグレン・ベックの番組を見て、皆さん、私はショックを受けました。ジョー・バイデンの高祖父（ひいひいじいさん）は実際に奴隷所有者だったと知って私はショックを受けました。彼は、奴隷所有者であっただけでなく、1700年代後半に奴隷制度を廃止する代わりに、彼は実際に、後継者に奴隷を残していたのです。書面に記録されています。



ところで、カマラ・ハリスの父親は、自らの言葉で自身の回顧録『ドナルド・J・ハリス』に、次のようなことを書いています。彼は記しています。「私のルーツは、私の父方の祖母、ミス・クリッシーニー・クリスティアナ・ブラウンに遡る。プランテーションと奴隷を所有し、記録上、ブラウンズ・タウンの創設者であるハミルトン・ブラウンの子孫である。」皆さん、これが民主党のリーダーたちです。彼らは正しい人を取り上げて、間違っているとレッテルを貼り、間違っている人を取り上げて正しいとレッテルを貼るのです。エイブラハム・リンカーンは奴隷制を廃止しました。3日前、彼らはリンカーン像を倒しました。どうして？彼は人種差別主義者です。ほら、それは悪魔的なものです。善は悪になり、悪は善になります。そして、黒人コミュニティは、そのルーツがナチスよりも悪い民主党によって利用され、虐げられています。一つ、お伝えします。これらは現在、ソーシャルメディアによって消されているものです。ほとんど見つけられません。かなり深く調べなければ、論議を引き起こす、マーガレット・サンガーの発言や、記述は見つかりません。「人間の雑草」と呼んだこと。彼女はユダヤ人やヒスパニック系の人を「人間の雑草」と呼んでいます。彼女は当時、アドルフ・ヒトラーの顧問であった人々を賞賛しました。もちろん、第二次世界大戦が終わった直後、この優生学は大打撃を受けました。だから今、彼らは、それを「優生学」とは呼ばず、「家族計画」と呼んでいます。今、彼らはそれを「家族計画をお手伝いします」と



「人間の雑草」と呼んだこと。彼女はユダヤ人やヒスパニック系の人を「人間の雑草」と呼んでいます。彼女は当時、アドルフ・ヒトラーの顧問であった人々を賞賛しました。もちろん、第二次世界大戦が終わった直後、この優生学は大打撃を受けました。だから今、彼らは、それを「優生学」とは呼ばず、「家族計画」と呼んでいます。今、彼らはそれを「家族計画をお手伝いします」と

呼びます。どうやって？史上最大の大量虐殺をするのです。それはホロコーストよりも、何よりも、はるかに大規模です。これをご覧ください。皆さん、これは、ロー対ウェイド事件が、最高裁判所で承認された



1973年から2012年までの、ブランド・ペアレントフッドの年間中絶数です。全部で、何百万、何百万件も増えています。想像できますか？ 2012年だけで32万7000人、2011年には33万4000人で、その大多数は黒人の赤ちゃんです。間違いなく大多数が。それで、ブラック・ライヴズ・マター？(黒人の命が大事?)ああ、彼らにとっては、そうではないと思います。なぜなら、最後に確認したところでは、生命は受胎から始まります。女性が、出産直前にお祝いをする時、「胎児シャワーをしよう」とは言いません。何と言うでしょう？「ベビー・シャワー*」です>(*産前に行なう祝い) どうして？赤ちゃんなんです。赤ちゃんには自分の性別、血液型、DNAがあります。それで、皆さん、彼らは今「私の身体は私のもの」というのを推進しています。要は、今度は、「赤ちゃんと母親は一体だから、出産の時点まで、母親には、自由にする権利がある」想像できますか？彼らは、あと数分で生まれる赤ちゃんを殺しているのです。彼らは、実際に、臓器を売買するために、赤ちゃんを殺しているのです。そのスキャンダルは、ベールをはがされ、白日の下に晒され、多くの人に大きな、大きな衝撃を与えました。私は驚きませんが。誰でも、女性の子宮の中に器具を入れ、女性の内にいる生き物から、内臓や足や手や頭を挟んで引っ張り出す人、そんな考えを持つ人は、悪魔に憑りつかれているに違いありません。それは悪魔的です。生き物です。聖書は、これらの事について語っています。これは、ヨブが言ったことです。

「私を胎内で造られた方は、彼らをも造られたのではないか。私達を母の胎内に形造られた方は、ただひとりではないか。」(ヨブ記31:15)

神が、私達を子宮の中で形作られたのです。信仰を中絶と分けることが必要だと言うのですか？これこそは、神のみこころです。これが神の本質であり、神はいのちを与える方です。私は考えていますが、マーガレット・サンガーが排除しようとしたすべての人々を、イエスは、来て救われました。イエスが来られて、癒されました。イエスが来られて、彼らに、いのちをお与えになりました。マグダラのマリヤについて考えてみてください。彼女の中には、7つの悪霊がいました。イエスが、彼女を悪霊から救い出され、彼女は、最も驚くべき女性でした。彼女は、どこにでもイエスについて行きました。日曜日の早朝、まだ暗いうちに現れたのは彼女だけでした。誰も、夜、町の外に出ませんでした。しかし、彼女はとても勇気があって、とてもイエスを慕っていたので、一人でそこにいました。そして、弟子たちでさえ、彼女が走って戻って、イエスのご遺体がそこにはないと言ってから、彼らは彼女と一緒に来ましたが、彼女を信じませんでした。彼らは身をかがめ、主の体がなくなったのを見て、ただ立ち去ったのです。しかしマリヤは、そこにたたずんで泣いていて、彼女は、誰かを見て、庭師だと思いました。それは、イエスで、彼女は言いました。

「あなたが、あの方を運んだのであれば、どこに置いたのか教えてください。そうすれば私が引き取ります。」(ヨハネ20:15参照)

イエスをとても愛していた、そのマグダラのマリア、イエスにとっても献身的だったマリア、優生学の理論によれば、彼女は殺されていたでしょう。彼女は疎外され、彼女は強制労働所に送られていたでしょう。マーガレット・サンガーによれば、彼女は社会から完全に捨てられていたでしょう。イエスは、このために来られたのです。いいですか、私達は誰も完璧ではありません。私達は皆、それぞれに問題を抱えています。マーガレット・サンガー、彼女は実際に特定の人種を称賛していました。実際、私の知る限りでは、彼女は「人間の雑草」の話をした後、言っています。「常に、私から見れば、覚醒したグループは良いグループだ」彼女がそう言ったのです。彼女は自叙伝にそう書きました。その女性の事を、ヒラリー・クリントンは、こう言ったのです。「私は、彼女を非常に尊敬しています。彼女の勇気、粘り強さ、ビジョン、私は、本当に彼女に畏敬の念を抱いています。」ヒラリーは、ナチスに、誰をどう殺すかを教える事の出来た女に、畏敬の念を抱いているとは、信じられません。あなたが黒人を愛しているなら、そんな女性を聖人とするような政党には所属できません。その女性を称賛し、「これは私の体だから私が決める」というようなナンセンスを、賞賛しているような政党には、所属できません。それは、あなたの体ではありません。その中にあるのは生きものです。あなたとは違う性別かもしれないし、あなたと血液型も違うかもしれないし、独自のDNAを持っています。それは、あなたの体ではなく、別個の存在なのです。ところで、間違えないでください。聖書の民数記では、女性が呪われた時には、産めないことが呪いであり、祝福された時には、産めることが祝福であるということが分かります。出産は、神からの祝福の証でした。呪いではありません。それが、私達はしたのは、彼らは、それをひっくり返しました。今や、赤ちゃんを産むことは呪いです。赤ちゃんを殺すことは、祝福です。驚きではありませんか？いいですか、聖書はとてもはっきりしています。預言者エレミヤが言ったことをご覧ください。いや、これは創世記です。失礼。

「神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして彼を創造し、男と女とに彼らを創造された。」（創世記1:27）

ちなみに女性の子宮の中にあるのはこの2つの選択肢だけです。神のかたちで。それから、エレミヤが書いた事も見てください。

「わたしは、あなたを胎内に形造る前から、あなたを知り、あなたが腹から出る前から、あなたを聖別し、あなたを国々への預言者と定めていた。」（エレミヤ書1:5）

神が預言者エレミヤに語っておられます。エレミヤ書1章5節。もちろん詩篇8篇にはこう書いてあります。

「あなたは、人を、神よりいくらか劣るものとし、これに栄光と誉れの冠をかぶらせました。あなたの御手の多くのわざを人に治めさせ、万物を彼の足の下に置かれました。」（5節～6節）

それが、神が人に与えようとされた事です。もちろん、民数記にも聖句がありますが、詩篇139篇を紹介したいと思います。探しましょう。詩篇139篇は、私が知る限り、この詩篇全体が、胎内で私達を形成し、胎内で私達を創造して下さった神への賛美の歌です。他にもあるかどうか、見てみましょう。はい、

「見よ。子どもたちは主の賜物、胎の実は報酬である。若い時の子らは、まさに勇士の手にある矢のようだ。幸いなことよ。矢筒をその矢で満たしている人は。彼らは、門で敵と語る時にも、恥を見ることがない。」（詩篇127:3~5）

皆さん、私は、ずっと、ずっと、続けて語れます。皆さん、言っておきます。クリスチャンだと自称する人、神を信じる者と自称する人で、「特定の赤ちゃんを産むのは罪だ」と言った女性を崇拜し、賞賛している政党の綱領に従っている人は誰でも...彼女はそう言ったんです。「それは罪だ」と。彼女が、「カミ」が、誰が生き、誰が生きないかを決めるのです。彼女が、「カミ」が、何が罪で、何が罪でないかを決めるのです。悪魔に取り憑かれ、間違いなくサタンに利用された女性です。今や、ブラック・ライヴズ・マターと呼ばれているアメリカの政党全体が、人々を洗脳して、彼らは、彼らの味方だと思わせています。ほら、彼らは、彼らの事を憎んでいます。ジョー・バイデンは「私に投票しないならあなたは黒人じゃない」と言いました。当然です。黒人は、民主党に投票するためだけに利用されているのですから。「私が地下室にいた時、黒人女性が棚にストックしていました。」聞いてください、彼はそれが自然と出てくるのも分からないのです。それが、彼の本質、彼が称賛する人間があれですから。彼は、KKKのリーダーの葬式に行きました。彼は、彼の親友でした。間違えないでください。ちなみに、カマラ・ハリスは確かに黒人女性、アフリカ系アメリカ人女性の定義に適合していません。彼女には、歴史の中で、代々、奴隷だった人や軽視されていた人には入りません。彼女は、奴隷を所有していた一族の出身です。彼女は間違いなく、アフリカ系アメリカ人ではありません。でも、彼らは、ただあなたを納得させようとしているんです。自分たちが正義の象徴であり、物事のあるべき姿の象徴であり、アメリカにとっての羅針盤なのだ、と。そして彼らは、ただ、アメリカを破滅させ、アメリカと一緒に全世界を破滅させようとしているのです。それらは、サタンの目的のためにサタンに利用されているのです。それはサタンの策略です。そして、この動画は多くの人を怒らせ、また、この動画が監視され、もしかしたら、検閲されるかもしれないことは分かっています。だからこそ、今、ライブなんです。皆さんにお伝えしたいのですが、アメリカの皆さんは投票に行ってください。イスラエルのことは忘れて、他のこともすべて忘れて、小さな命を守ることを考えてください。胎児の権利のために戦っている大統領のことを考えてください。そして、処分したい時には「胎児」と呼び、産みたい時には「赤ちゃん」と呼ぶ人のことを考えてみてください。誰が生きるか、誰が死ぬかは彼らが決めるのです。これだけでも、アメリカの大統領としてどの政党候補者に投票するのか、最大の争点になるはずで、他のすべてのことは...ところで、あなたが中絶反対ならば、親・イスラエルになるのは当然のことであり、自由、家族、言論の自由を支持するのは当然です。すべてが繋がっています。しかし、あなたが自分ですべてを再発明できると決め、神が造ったもの、神が言った事が何の意味も持たないなら、もちろん、あなたはすべてを変えようとするでしょう。何が男性で、何が女性なのかを変え、家族とは何かを変えます。自由とは何かを変えます。民主主義とは何かを変えます。誰が生き、誰が死ぬかを変えます。なぜなら、あな

たが、神に取って代わりましたから。それが優生学の本質です。それがブランド・ペアレントフッドの本質です。そして、それがこの選挙の本質です。だから、世界中の皆さん、祈り、祈り、とにかく祈りましょう。11月3日、アメリカ国民が、正しい選択をするように。それから皆さん、お伝えしますが、11月3日が、唯一の投票日ではありません。その日は最後の投票日です。投票は、既にアメリカほぼ全土で始まっています。皆さん、投票に登録し、もう投票に行くことができます。今すぐ投票に行くことができます。11月3日の夜までには、殆どの方がすでに投票している方が良いからです。11月3日の夜までに結果が分かるように。彼らが計画しているのは、何週間もそれを引きずって、街中に混乱をもたらすことです。彼らに、そうさせないようにしましょう。

お父様、あなたが、いのちを与えてくださることに感謝します。あなたはまた、御言葉によって、不正を暴いてくださる方であることにも感謝します。そしてお父様、私達はそれらをすべて暴き、それらの悪事に加担しないように求められています。そしてお父様、あなたの恵みによって、中絶反対の候補者の勝利をもたらして下さい。私達は胎児の権利を大事にしています。私達は、アメリカだけでなく、世界中で、イスラエルでさえも行われている、悪魔の大虐殺に反対しています。私達は、殺し、盗み、そして破壊するという悪魔の計画に立ち向かいます。すべてのことに感謝し、あなたの御名を褒めたたえます。イエスの御名において。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えますように。（民数記6:24~26 ヘブライ語）

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えますように。（民数記6:24~26 英語）

すべての理解を超越した平和は、平和の主である、平和の君からのみ得られるものであり、今ここに、そして永遠にあなたに平和を与えることがお出来になります。イエスの御名によってお祈りします。アーメン。

ありがとうございました。これをできるだけ多くの人にシェアしてください。彼らの目が開かれて、真理が見えますように。イエスの御名によって。アーメン。

ありがとうございました。

God bless you! I love you!

イスラエル、ガリラヤから、シャローム！



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.11.01 (Sun)